

「国蝶」オオムラサキが期間中に会場で「イモムシから成虫(蝶)」へ成長！  
2月16日(木)より「めっちゃ！昆虫展」前売券販売開始  
**めっちゃ！おトク情報** 昆虫展入場券はひらかたパーク入園特典付き！

ひらかたパーク(大阪府枚方市枚方公園 1-1)では、「めっちゃ！昆虫展」を2023年3月18日(土)から6月25日(日)まで開催します。種の数として地球上の生物の6割を占めるともいわれる「昆虫」に焦点を当てたイベントです。前売券の販売は、2023年2月16日(木)より開始します。

<イベントの注目ポイント>

○「国蝶」の成長をリアルタイムで観察できる

生体展示では珍しい日本の「国蝶」のオオムラサキが、イベント期間中に幼虫(イモムシ)から成虫(蝶)になります！成長過程の観察を会場で楽しむことができます。※成虫になるのは6月頃を予定 ※生体展示は、昆虫の状態により変更になる場合があります。



監修：チョウタロウ(林太郎)

○大型模型で細部まで観察できる

約200倍のニホンミツバチの模型や約45倍のミンミンゼミ、約30倍のオオクワガタなどの大型模型を展示します。脚や口など、その構造を細部まで観察することができます。また捕食する動きを再現するカマキリロボットは、約6mの大きさがあるので迫力満点です。



©ココロ

○関西4大博物館・昆虫館が特別協力 昆虫のすごさをとことん紹介

関西にある「大阪市立自然史博物館」「伊丹市昆虫館」「橿原市昆虫館」「箕面公園昆虫館」が特別協力。最新の知見を交え、昆虫の魅力を紹介します。また、「栗林慧さん」「海野和男さん」「高嶋清明さん」といった日本の昆虫写真界をリードする昆虫写真家の作品を展示します。ハイスピード映像や昆虫の世界に入り込んだような迫力ある映像で、昆虫のすごい世界を紹介します。



撮影：栗林慧

【チケット料金】

めっちゃ！昆虫展入場券 ※ひらかたパーク入園特典付き

おとな(中学生以上) : 2,000円

こども(2歳から小学生) : 1,100円

前売券…アソビュー！

販売期間：2月16日(木)10:00~6月25日(日)16:30

当日券…ひらかたパークチケットうりば

販売期間：3月18日(土)~6月25日(日)16:30



撮影：海野和男

## 【イベント概要】

イベント名：めっちゃ！昆虫展

開催期間：2023年3月18日(土)～6月25日(日) ※期間中休園日あり

開催時間：10：00～17：00 ※最終入場は16：30

開催場所：ひらかたパーク イベントホール

主催：読売新聞社、京阪電車

特別協力：大阪市立自然史博物館、伊丹市昆虫館、橿原市昆虫館、  
箕面公園昆虫館

WEBサイト：<http://www.hirakatapark.co.jp/23-insect-exhibition>

協力：アース製薬、磐田市竜洋昆虫自然観察公園、海洋堂／海洋堂  
ホビーランド、Gakken、キッピー山のラボ（三田市有馬富士  
自然学習センター）、全国地蜂連合会、滋賀県立琵琶湖博物館、  
島根県立三瓶自然館サヒメル、シャープ、ソニーグループ、タ  
カラトミー、同志社大学、農業・食品産業技術総合研究機構、  
三菱ケミカルグループ、モンベル、山田養蜂場みつばち農園、  
ライトニックス、Lexus International



撮影 右下：栗林慧、左上・左下：海野和男、  
右上：チョウタロウ（林太郎）イラスト©いずもり・よう

## 【内容】

昆虫は様々な環境に適応して独自の進化をとげ、世界に100万種以上いるともいわれています。その姿をよく見ると、大きさや形、色は個性にあふれ、緻密で複雑な身体の構造や動きに、きっと驚かされることでしょう。そんな昆虫の魅力を知り尽くした、関西の4つの博物館・昆虫館が特別協力。最新の知見を交え、生体展示や模型、写真、映像、標本などを通じて、昆虫の魅力を紹介します。「国蝶」オオムラサキのほかにも世界最大のカブトムシ「ヘラクレスオオカブト」、ちょっと変わった種類の「ゴキブリ」などを生体展示でお楽しみいただけます。



越冬幼虫  
(～4月ごろ)



終齢幼虫  
(5月ごろ)



サナギ  
(6月ごろ)



成虫  
(6月ごろ)



©山田養蜂場みつばち農園

監修：チョウタロウ(林太郎)